

# 呉で輝く 若者たち



スマホやタブレット端末でQRコードを読み取ると動画を視聴できます。



vol.124

## いしだ けんたろう 石田 健太郎 さん

### プロフィール

32歳。中央地区在住。呉市出身。大学卒業後は地元企業を経て、有限会社エピックに入社。児童福祉事業等を通して、子どもの未来を支え、保護者や家庭の負担を減らし支える存在を目指している。好きな食べ物は、呉冷麺。

「子どもも、保護者も、従業員も、みんな笑顔でいてほしい」  
そう話すのは、児童福祉事業などに携わる石田さんです。

学生時代に実家の事業を手伝った経験から、子どもと関わる仕事への思いを持ち続けていました。帰省中に放課後児童クラブを手伝った際、「ここに来るのが楽しみ」と子どもに声をかけられたことをきっかけに、転職を決意。現在は、放課後児童クラブの運営に携わり、見守りや遊びのサポート、保護者対応、シフト管理など、現場と事務の両面から支えています。

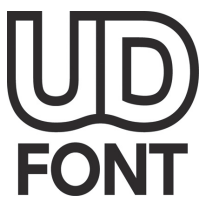
ある日、なかなか輪に入れなかった子が、石田さんの声かけをきっかけに遊びに加わり、帰る頃には「また明日ね」と笑顔で手を振

ってくれたことがありました。「こうした小さな変化の積み重ねがこの仕事のやりがいです」と話します。

石田さんが現在の仕事に就いたのは、ちょうど新型コロナウイルスの流行期でした。感染対策を徹底しながら子どもたちを預かる中で、接触状況を徹底管理する緊張感のある日々が続き、また、小学校の休校に伴い、朝早くから子どもたちを受け入れる日々も続いたといいます。「大変な時期ではありましたが、子どもたちの居場所を守る責任の重さと、この仕事の大切さを強く感じました」。

毎年、年度末に6年生を送り出す場面では、入所当初は不安そうだった子が成長した姿に触れ、胸がいっぱいになるといいます。「ここで過ごした時間が、その子のこれらにつながっていると感じられる瞬間です」。今後は、保護者同士が気軽に言葉を交わせる場づくりにも取り組んでいきたいそうです。

「一緒に子育てさせてください」  
——その思いを胸に、石田さんはこれからも一人ひとりに寄り添った支援を続けていきます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています

- 再生紙を使用しています
- QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

### 10言語対応「市政だより くれ」デジタルブックで配信中！



- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める
- 文字サイズを調整できる
- 動画や写真も楽しめる
- 10言語で読める・聞ける（音声読み上げ対応※）

無料 FREE APP



#### 【対応言語】

日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）  
韓国語、タイ語、ポルトガル語（ブラジル）  
スペイン語、インドネシア語、ベトナム語  
※ベトナム語は音声読み上げに対応していません。



・ブラウザ版は音声読み上げには対応していません。音声読み上げには、無料アプリ（カタポケノ）のインストールが必要です。